

8-5-7 ICT普及専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

開催回数：10回（4月～1月）

(2) 専門委員会の委員構成等

当専門委員会は、各支部と連携し講習会の企画・開催等を実施することで、協会加盟会社のICT推進を図ることを主な目的としている。

また、当専門委員会の委員は、全国の協会加盟会社の22名で構成されるが、このうち9名が協会各支部の情報・ICT関連委員会に参画している。この体制をとることにより、本部の情報部会やICT委員会等で収集した情報を各支部へ提供、各支部で得られた情報を集約し本部組織へフィードバックすることで、本部と支部の連携にも寄与している。

(3) 主な活動内容等

当専門委員会では、例年、「GIS講習会（ハンズオン形式）」と「ICTセミナー（座学形式）」を企画・開催している。

a) ICTセミナーの開催

「ICTセミナー2023-BIM/CIMの動向と関連情報講習会」の標題の下、ウェビナー形式で講習会を開催した。また、新型コロナウイルス感染症の終息状況を鑑みながら、九州支部で対面形式による講習会を再開した。

受講者アンケートでは、講義の満足度で「役に立つ」という回答が95%を超える結果であった。対面形式を再開した九州支部では、会場から積極的に質問があがり、次年度以降も対面形式を望む声が多く寄せられた。

なお、セミナーの主な内容は、以下のとおりである。

- ① BIM/CIMに関する最新動向
- ② 測量・地質分野のBIM/CIM関連情報
- ③ 自動設計システム
- ④ 3次元モデル作成等に関する積算基準
- ⑤ LiDAR
- ⑥ ICT土工（ICT施工）

⑦ オープンデータ（国土交通データプラットフォーム、xROAD、PLATEAU）

⑧ 無人航空機（ドローン）

⑨ xR（クロスリアリティ）、遠隔臨場

⑩ 生成AI

⑪ 講習会のまとめと話題提供

本ウェビナーの募集人数は、定員を拡大し800名を想定していたが、募集開始後数日で定員に達し、視聴ができない希望者が多数いたため、協会CPDサイトで録画配信を行っている（リアルタイム受講者数：637名）。

b) GIS講習会の開催

昨年度、全国9支部でWebによるハンズオン講習会を開催し、受講者に大変好評であったことから、今年度もWebによるハンズオン講習会を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の終息状況を鑑みながら、対面形式による講習会を一部再開した。

受講者アンケートでは、約9割の方が満足という回答であった。（講習会参加人数：全国9支部で開催、Web参加172名、対面参加48名）。

2. 次年度の活動について

当専門委員会は、次年度も講習会の開催を主体とした活動を行う。

- (1) 「ICTセミナー」については、業界内で注目度が高いBIM/CIMの内容を中心に、DXや生成AI、ICT技術の活用等に着眼し、内容を充実にさせ講習会の開催を計画する。
- (2) 「GIS講習会」については、Web形式に比べ対面形式の方が、参加者の満足度がやや高い傾向にあったため、開催支部やベンダーと調整のうえ開催形式を決定する。

（ICT普及専門委員会委員長 神原 由紀）